

全国版国勢調査ダッシュボードの公開

神戸市

神戸市では、EBPMを推進するため、
行政データの利活用を進めています。

EBPM：Evidence-Based Policy Making
エビデンスに基づく政策立案

国の行政データ利活用についての方針など

- 2016年12月：「官民データ活用推進基本法」成立・施行
- 2018年 6月：「地方公共団体におけるデータ利活用ガイドブック」策定
- 2019年 5月：「地方公共団体におけるデータ利活用ガイドブックver.2.0」公表

・「官民データ活用推進基本法」

→**地方公共団体における官民データ活用推進計画の策定や策定努力が義務化**されるなど、社会課題の解決を担う地方公共団体において、データ活用の取組・対応を進めることを求めている。

・「地方公共団体におけるデータ利活用ガイドブック」

→個人情報保護にも配慮しつつ、**地方公共団体が保有する多種多様なデータを部局・分野横断的に活用**して効果的な政策立案や住民サービスの向上等に取り組むことを求めている。

→ICT担当部署のみならず、子育て・介護・環境・防災・都市計画等様々な分野の担当職員を読者として想定し、データ活用にあたっての手順をわかりやすく整理されたガイドブックを策定した。

・「地方公共団体におけるデータ利活用ガイドブックver.2.0」

→地方公共団体が保有するデータの多くは、既存の行政サービスのために入手したもので、**他の目的に利用することを通常想定していないが、保有データを有効活用することで、行政サービスの生産性の大幅な向上や、住民サービスの質の向上**（例えば、住民ひとりひとりに合った情報や行政サービスの提供など）、**データや証憑などに基づく政策立案・評価（EBPM）**などを進めることが可能と記載

また、「官民データ活用推進基本法」を踏まえ、これからの行政経営において、**データの有効活用への取組は必要不可欠**と記載

→基幹系システムから抽象加工したデータをサーバに蓄積し、蓄積した行政データをBIツールなどにより可視化し、職員間で共有し、政策形成などに活用する姫路市や西宮市の取組が、地方自治体の行政データの利活用の先進事例として紹介されている。

神戸データラウンジ

- 全職員が可視化されたデータにアクセスできるポータルサイト「神戸データラウンジ」を令和4年6月にオープン
- 現在、約90種類ものダッシュボードを実装

Kobe Data Lounge

対象年月の年: 2010年 ~ 2022年

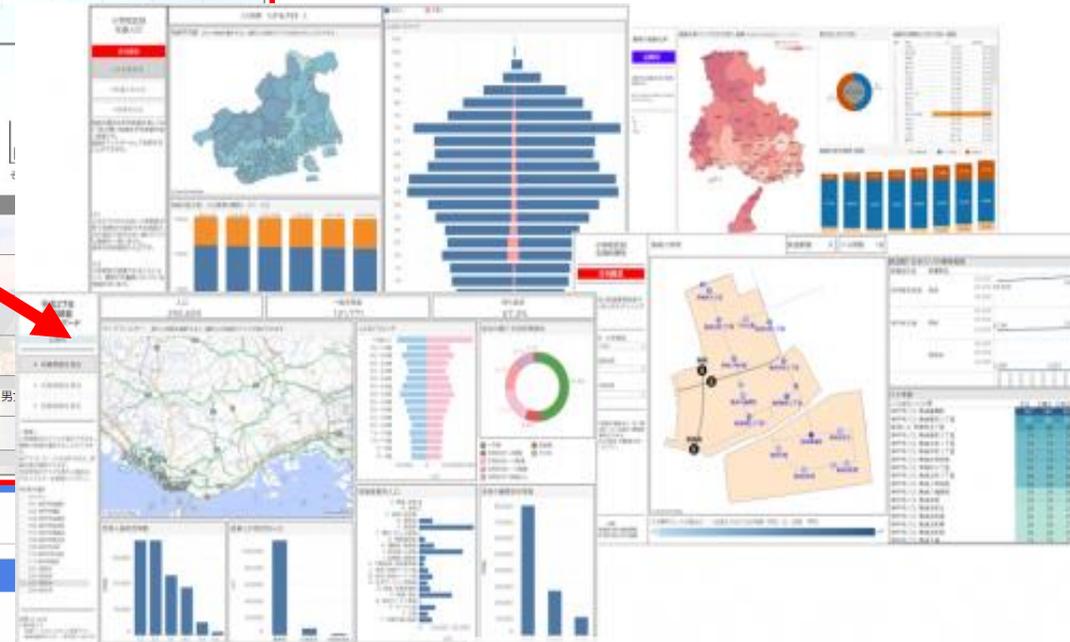
最新の推計人口(全市): 1,512,033人 (-148人)

最新の世帯数(全市): 743,361世帯 (+275世帯)

神戸データラウンジ トップページ

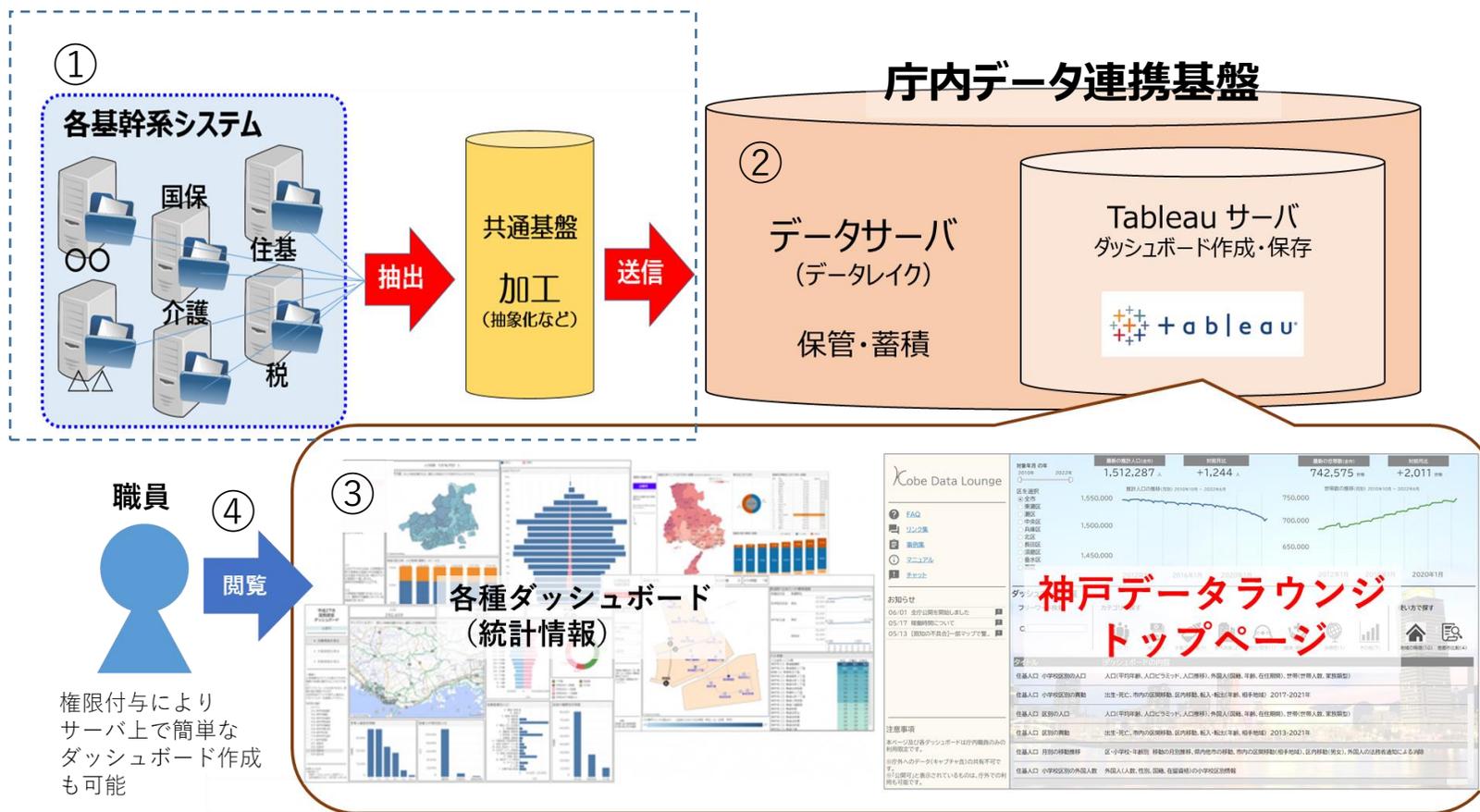
ダッシュボード一覧

タイトル	ダッシュボードの内容
住基人口 小学校区別の人口	人口(平均年齢、人口ピラミッド)、人口推移、外国人(国籍、年齢、在住期間)、世帯(世帯数、家族類型)
住基人口 小学校区別の異動	出生・死亡、市内の区間移動、区内移動、転入・転出(年齢、相手地域) 2017-2021年
住基人口 区別の人口	人口(平均年齢、人口ピラミッド)、人口推移、外国人(国籍、年齢、在住期間)、世帯(世帯数、家族類型)
住基人口 区別の異動	出生・死亡、市内の区間移動、区内移動、転入・転出(年齢、相手地域) 2013-2021年
住基人口 月別の移動推移	※修正中 区・学校・年齢別 移動の月別推移、県内他市の移動、市内の区間移動(相手地域)、区内移動(男)
住基人口 小学校区別の外国人数	外国人(年齢、性別、国籍、在留資格)の小学校区別情報



各種ダッシュボード

神戸データラウンジの全体像 ~安全な運用~



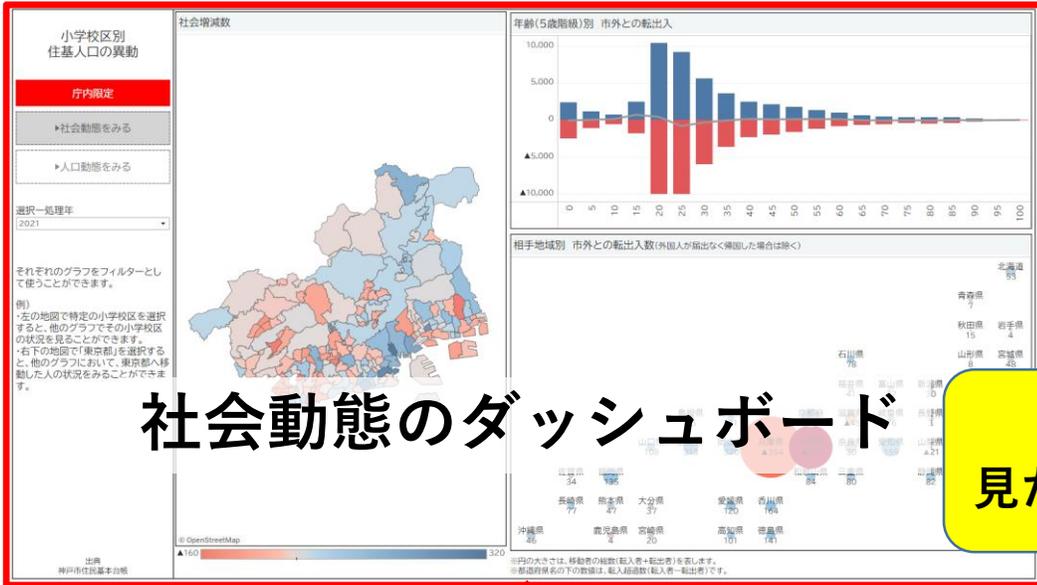
行政機関専用の閉域網である
LGWAN上で構築しており、
高いセキュリティを備えている

元のデータに触れることなく、
ダッシュボードで統計情報のみ
を安全に閲覧する仕組み

共有するダッシュボードの内容
についても有識者会議で意見を
聞きながら慎重に対応

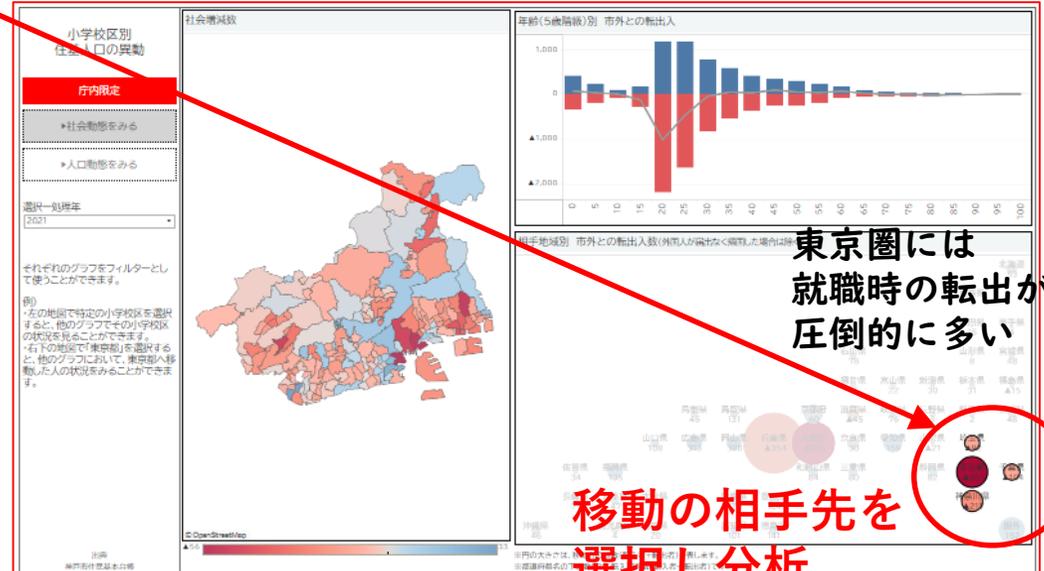
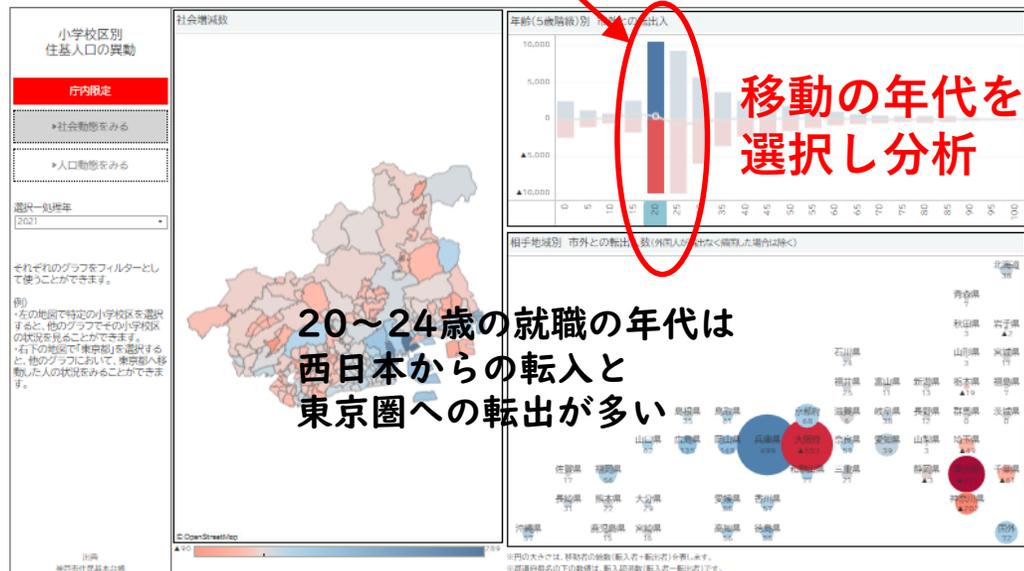
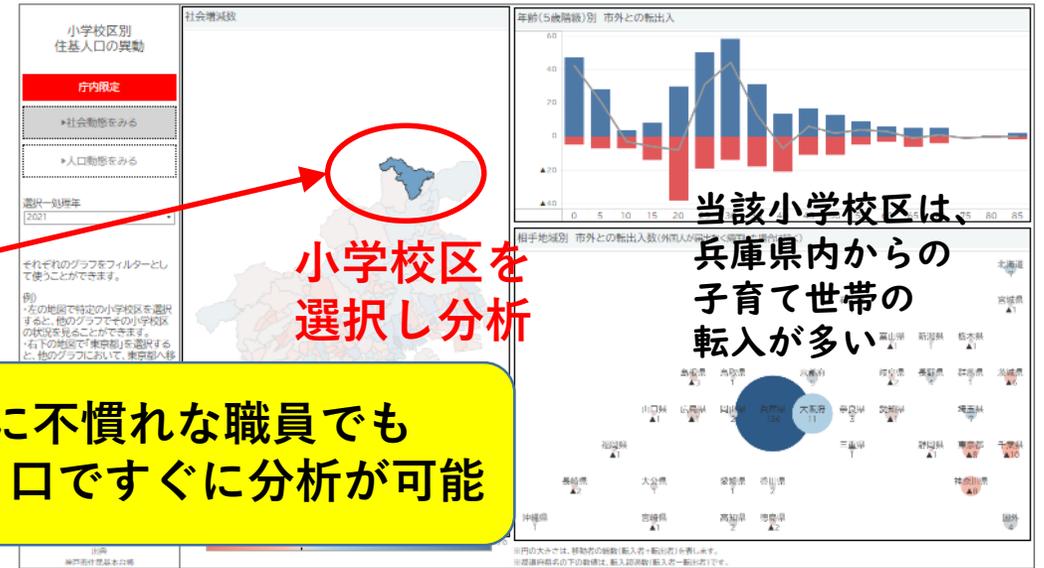
- ①各基幹系システムから行政データを抽出・抽象加工・蓄積
- ②抽象加工後のデータを統計加工し、可視化（ダッシュボード等）
- ③可視化されたデータ（統計加工データ）を神戸市職員向けサイト「神戸データラウンジ」にて共有
- ④各職員が可視化されたデータを分析し、政策立案に活用

ダッシュボードを使った分析事例



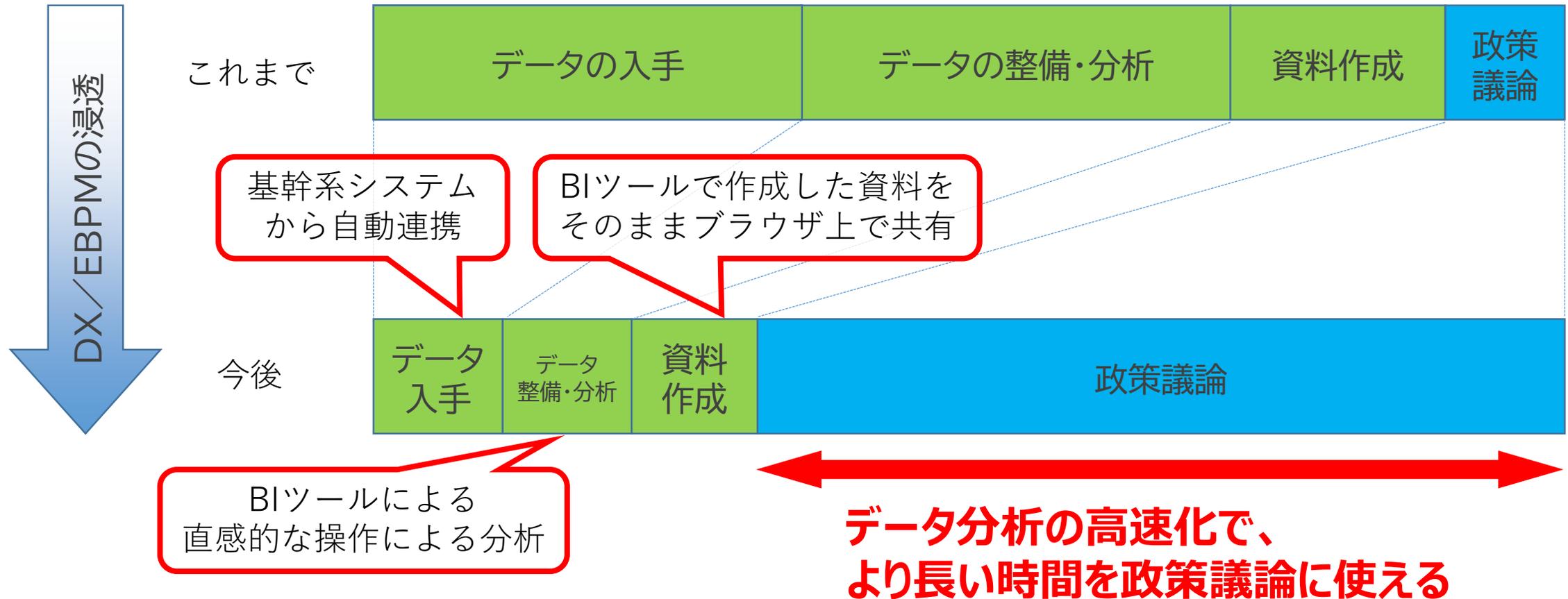
社会動態のダッシュボード

データに不慣れな職員でも
見たい切り口ですぐに分析が可能



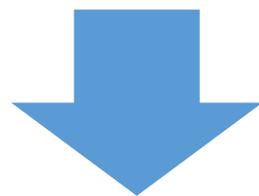
神戸データラウンジが実現するデータ分析の高速化

- BIツールによる直感的な分析と共有
- 基幹系システムとの連携によるデータの整備



神戸市は、データによるわかりやすい
情報発信の取組も進めています。

神戸データラウンジ（庁内用）で、
既に共有しているダッシュボードを
一部公開！**その第2弾！**



神戸データラボ（神戸市HP）

R5年度 ダッシュボードの公開 (第2弾)

○第2弾として、①R2年国勢調査（産業分類編）②R2年国勢調査（5年前の居住地を活用した人口移動分析編）をそれぞれ全国版として、加えて③兵庫県版のダッシュボードも併せて公表予定

神戸市HP

神戸市HP

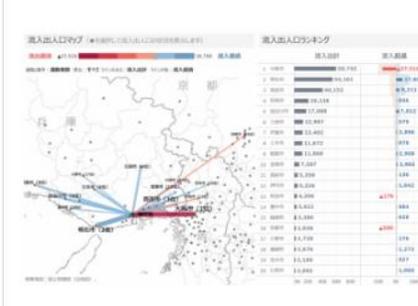
第2弾 / アンケート開始! “あなたの声”を聞かせてください。

トピックス

- 新型コロナウイルス感染症
- 新型コロナワクチン
- 市バス
- 地下鉄
- ごみの出し方
- 図書館
- 手続き
- イベント
- データ

神戸データラボ

全国のデータ



国勢調査 人口等基本集計 (市区町村)

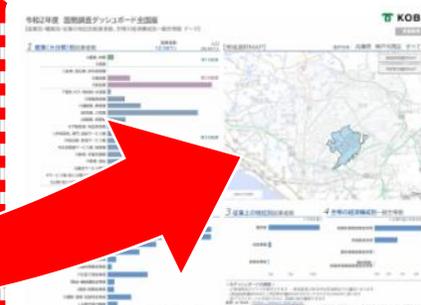
年齢別人口や世帯割合などの状況

国勢調査 人口等基本集計 (小地域)

年齢別人口や世帯割合などの状況

国勢調査 通勤通学分析 (市区町村)

通勤や通学のために流入している人口の状況



国勢調査 就業状態分析 (小地域)

産業別・職業別の就業者数などの状況

国勢調査 人口・就業状態等 (兵庫県・小地域)

兵庫県内の人口や世帯、就業者状況

国勢調査 人口の移動状況 (50万人以上の市)

現住値と5年前の常住地の比較状況

第1弾

第2弾

令和2年国勢調査ダッシュボード（全国版）の公開

○令和2年国勢調査のオープンデータが公開されたことから、庁内で

政策検討に活用するためダッシュボードを作成。以下の目的から全国版を公開

目的①：神戸市民や神戸市に関わる方々に御活用いただき、神戸市政をより良くすること。

- 神戸市の政策議論を行う上で、他自治体のデータも可視化することは有用。例えば、他自治体の状況と神戸市を比較した課題分析や、メディアに取り上げられた地域について、年齢構成や住民の従業地・就業地など、その地域の背景を分析する場面はよくある。

目的②：神戸市以外の自治体や政府関係者も含めて、様々な方に御活用いただき、全国のオープンデータ・EBPMの取組を進めること。

- 地方自治体は、官民データ活用推進基本法により、オープンデータに取り組むことが義務付けられており、神戸市も、オープンデータの取組に関わる一主体として、オープンデータの可視化・活用方法を提案することが求められている。
- 有用性の高い情報を、わかり易く誰もが分析しやすい形で共有することは、社会的に意義のあること。

令和2年国勢調査ダッシュボード（全国版）の公開

○行政職員が政策立案時に用いる参考資料として

○個人・事業者を問わず事業促進のため

○報道関係者の取材資料として

前回第1弾に引き続き、今回**第2弾**として

公開するダッシュボードを御活用いただくことが狙いです。

今回公開するダッシュボード

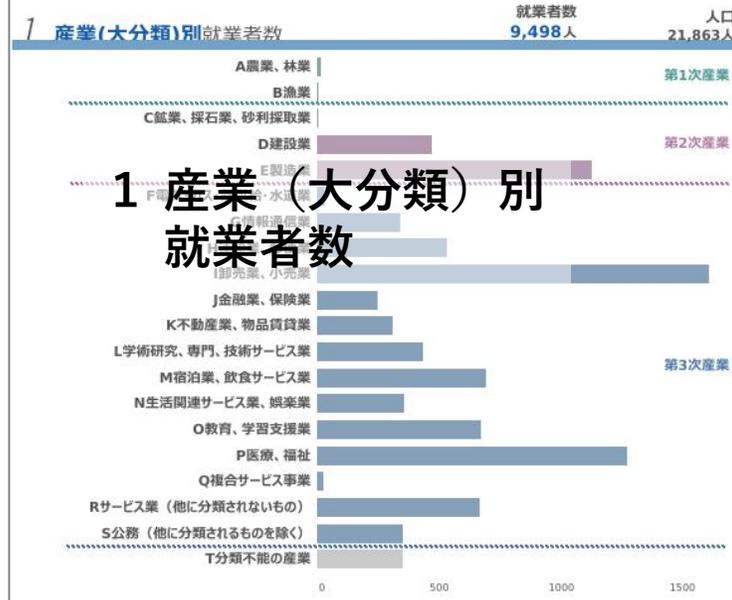
○第2弾で公表する令和2年国勢調査（全国版）のダッシュボードは大きく分けて下記の3種類

- ・ **町丁目単位での就業状況**
- ・ **5年前の居住地と現住地の人口移動**
- ・ **兵庫県版のダッシュボード**

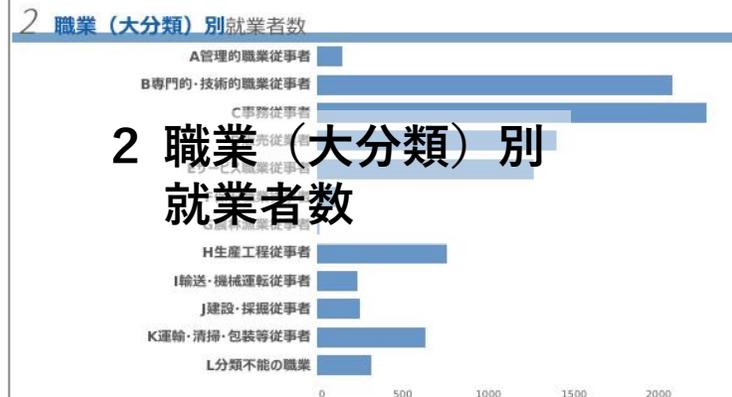
令和2年国勢調査ダッシュボード【産業分類】（全国、小地域版（詳細版））

令和2年度 国勢調査ダッシュボード全国版

【産業別・職業別・従業の地位別就業者数、世帯の経済構成別一般世帯数 データ】



1 産業(大分類)別 就業者数



2 職業(大分類)別 就業者数



【地域選択を行う地図】



3 従業上の地位別 就業者数

4 世帯の経済構成別 一般世帯数



市町村(※)の中で小地域（概ね町丁目単位）
の選択が可能（複数選択可）

※東京特別区及び政令市は区単位

<本ダッシュボードの概要>

・小地域単位のグラフが表示できます ・東京都及び政令市は区域単位での選択になります
・[都道府県選択MAP]、[市区町村選択MAP]ボタンでそれぞれのMAPに戻ります ..

出典 e-Stat : <https://www.e-stat.go.jp/>

※簡易版です。詳細データはe-Statでご確認ください ※秘密措置・不詳等のため、各グラフ・数値について一部正確ではありません

令和2年国勢調査ダッシュボード（兵庫県、小地域版）

e-Statから、データをダウンロードして反映させれば、大阪府や京都府など全国のダッシュボードが簡単にできる
これをハンズオン研修で実施予定

兵庫県下の市町村(※)の中で小地域(概ね町丁目単位)の選択が可能(複数選択可)

リストから地域選択も可能

令和2年国勢調査

兵庫県版

人口 112,025

世帯総数 67,304

持ち家率 37.3%

KOBE

マップ 見たい地域を選択すると、選択した地域のグラフが表示されます。

【地域選択を行う地図】

人口ピラミッド

住宅の建て方別世帯割合

世帯人員別一般世帯数

世帯人員別世帯数

就業上の地位別人口

就業上の地位別人口

産業分類別人口

産業分類別人口

住宅種類別一般世帯数

住宅種類別一般世帯数

108 神戸市垂水区

109 神戸市北区

110 神戸市中央区

111 神戸市西区

201 姫路市

202 尼崎市

203 明石市

204 西宮市

205 洲本市

206 芦屋市

207 伊丹市

208 相生市

209 豊岡市

210 加古川市

212 赤穂市

213 西脇市

214 宝塚市

215 三木市

出典：「e-Stat」
※簡易版です。詳細データはe-Statでご確認ください。
秘匿措置等のため、一部正確ではありません。

エリアの選択方法

- 基本は、地図上でカーソルを合わせ、マウスの左クリックで選択
- 複数選択可能な地図は、「CTRL」を押しながら左クリックすると複数選択可
- 複数選択した一部を、再度「CTRL」を押しながら左クリックすると選択解除



第3弾として公表予定のダッシュボード

○今後、公表予定としているダッシュボードは下記の通り

- ・2023年中に国立社会保障・人口問題研究所が公表予定としている
「日本の地域別将来推計人口」

※データが公表され次第、全国版のダッシュボードを作成し、
年度内の公開を予定

今回公開したダッシュボードについては、
「神戸データラボ」をご覧ください

<https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/data.html>